

(1) 交通事業者や行政の連携強化

持続可能な公共交通ネットワークの構築を図るため、交通事業者と行政が連携し、課題・認識の共有や利便性向上に向けた取組を進める。

<スケジュール(年度)>

R6	R7	R8	R9	R10
	持続可能な公共交通ネットワークの在り方の検討 交通事業者間、行政との連携強化により利便性向上の取組の検討・実施			
	【公共交通ネットワーク会議、地域公共交通会議】 公共交通ネットワーク会議、地域公共交通会議の開催			
	【洛西地域におけるバス路線網の再編等】 各交通事業者と協議・新たなバス路線網の構築			

<R 7 年度の主な取組>

①洛西"SAIKO"プロジェクト(交通のバージョンアップ)の推進<本市>

②meetus山科-醍醐の推進<本市>

③バス路線維持支援事業<本市>

市民生活に不可欠なバス路線を維持するため、「代替性のない路線」と「その路線別収支」に着目した支援を実施

路線収支の赤字に対する補助、対象路線の利用を促すために地域住民・バス事業者・市が一体となって実施するモビリティ・マネジメントの取組に対する補助を実施

④市内の各エリアで設置する「地域公共交通会議」を開催し、各地域の交通課題について議論

(山科:3月 洛西:7月 京北:7月、12月、2月、3月 水尾:2月 雲ヶ畑:6月、1月)

(2) 地域の輸送資源の総動員

生活の足の維持・確保を図るため、多様な移動手段の活用を推進。

公共交通の維持が困難となった場合、市民・交通事業者・行政の連携の下、地域にとって最適な交通手段について議論する。

<スケジュール（年度）>

R6	R7	R8	R9	R10
----	----	----	----	-----

【既存支援制度】

最適な交通手段実現のための議論
既存支援制度の拡充検討・実施

【モビリティ・マネジメント】

実施

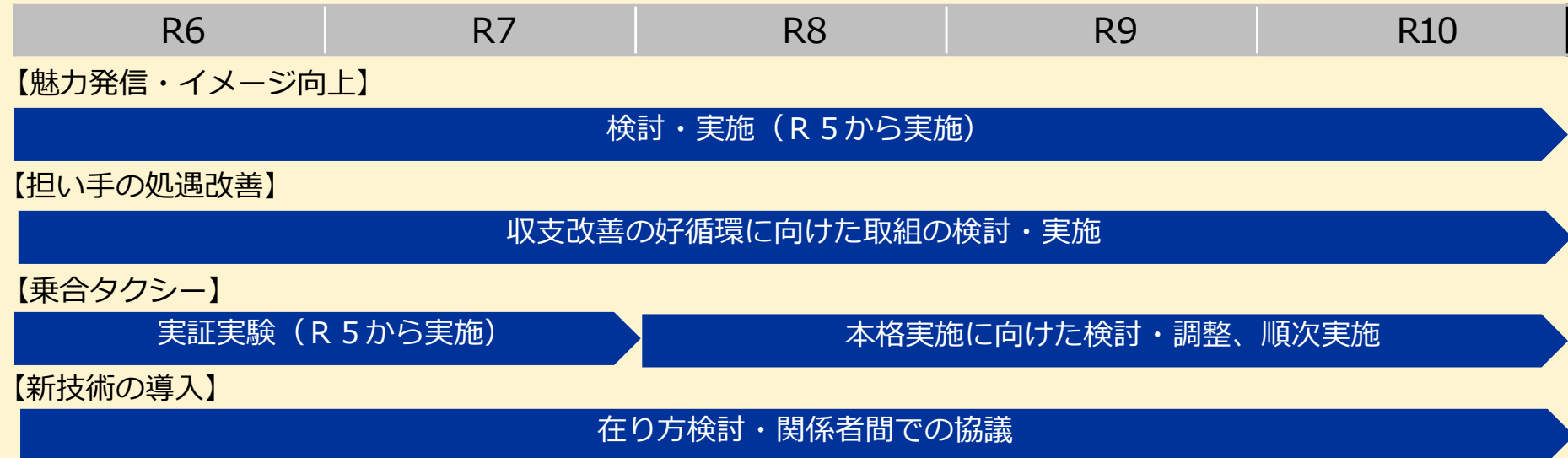
<R 7 年度の主な取組>

- ①国制度（地域公共交通確保維持改善事業費補助金等）を活用した補助を実施
（西日本ジェイアールバス「高雄・京北線」、京阪京都交通「原・神吉線」、京阪バス「京都比叡平線」、雲ヶ畑バス「もくもく号」、小金塚地域循環バス）
- ②バス路線維持支援事業<本市>（再掲）
- ③自家用有償旅客運送による輸送サービスの確保
（京北ふるさとバス、久多支え合いバス「やまびこ号」など）
- ④地域団体が主体となったモビリティ・マネジメントに対する支援を実施<本市>
（令和7年度：柊野学区、仁和学区、鏡山学区、西野・山階南学区、松陽学区、福西学区、大原野学区、久我・久我の杜・羽束師地域、醍醐地域、京北地域）
- ⑤市内の各エリアで設置する「地域公共交通会議」を開催し、各地域の交通課題について議論
（山科：3月 洛西：7月 京北：7月、12月、2月、3月 水尾：2月 雲ヶ畑：6月、1月）（再掲）

(3) 公共交通の担い手の確保

広く公共交通のイメージ向上や職業の魅力発信など、担い手創出に向けた取組を推進。

＜スケジュール（年度）＞



＜R 7年度の主な取組＞

①公共交通担い手確保・定着支援＜本市＞

交通事業者等が実施する担い手確保の取組（説明会の実施、二種免許取得支援、休憩所やトイレの整備といった施設改修など）への支援に加え、令和7年度からは、従業員の住居確保への支援として、公営住宅等の改修を支援対象に追加

②「バスのまち京都フェスティバル」の開催＜本市＞（市内バス事業者との連携）

路線バスに親しむ機会を提供し、バス利用を促すとともに、職業としてのバス運転士のイメージアップを図り、担い手の確保につなげることを目的としたイベントを開催

③交通事業者等において、担い手の確保に向けた採用活動等を実施

（例：市バス運転体験会の開催＜交通局＞、バスラッピングでの広告＜各バス事業者＞）

④自動運転バスの導入に向けた調査及び実証実験＜本市＞

自動運転に適した道路環境等を総合的に判断し、自動運転レベル4実装化の可能性が高い地域として、洛西ニュータウンエリアにおいて、自動運転バス実証実験を実施

（４）地域が主体となった取組と行政による支援

生活交通の維持・確保に向けた手法の一つとして「地域が主体的に実施する運行」も検討するとともに、現在の支援制度の充実を検討。

＜スケジュール（年度）＞

R6	R7	R8	R9	R10
----	----	----	----	-----

【既存支援制度】

最適な交通手段実現のための議論
既存支援制度の拡充検討・実施

【モビリティ・マネジメント】

実施

＜R 7 年度の主な取組＞

- ①市内周辺部の各地域において、移動手段の確保のため、地域が主体となって住民バスを運行
（例：小金塚地域循環バス、水尾自治会バス、久多地域「やまびこ号」等）
- ②小金塚地域循環バス及び水尾自治会バスの運行維持のための支援を実施＜本市＞
- ③京北地域を運行する「京北ふるさとバス」について、生活交通路線としてバス路線の運行維持等を図るための支援を実施＜本市＞
- ④地域団体が主体となったモビリティ・マネジメントに対する支援を実施＜本市＞（再掲）
（令和 7 年度：柊野学区、仁和学区、鏡山学区、西野・山階南学区、松陽学区、福西学区、大原野学区、久我・久我の杜・羽束師地域、醍醐地域、京北地域）
- ⑤市内の各エリアで設置する「地域公共交通会議」を開催し、各地域の交通課題について議論
（山科：3月 洛西：7月 京北：7月、12月、2月、3月 水尾：2月 雲ヶ畑：6月、1月）（再掲）

（５）利用促進の取組の更なる展開

市民が主体となった利用促進など、市民に自発的に交通行動の変容を促し、地域で公共交通を守り育てるモビリティ・マネジメントの取組を推進。

＜スケジュール（年度）＞

R6	R7	R8	R9	R10
----	----	----	----	-----

これまでのモビリティ・マネジメントの取組・支援の継続
新たな対象者・地域での取組の検討・実施

＜R 7 年度の主な取組＞

- ①地域団体が主体となったモビリティ・マネジメントに対する支援＜本市＞（再掲）
- ②中学生向けモビリティ・マネジメント教育の実施（授業の実施）＜本市＞
- ③総合学習における公共交通をテーマとした学習の実施＜本市＞
- ④路線バスで行く「いけいけ京北 親子でGO！」の開催＜本市＞
（西日本JRバス・京北ふるさとバスとの連携）

小学生とその保護者を対象に、路線バスを使って、京北地域の豊かな自然や文化を親子で体験できる5つのプラン（木工体験、バギー乗車体験等）を通じて、公共交通利用を促進

- ⑤大学生が紹介する「とっておきのバスフォトマップ」コンテストの開催＜本市＞

「とっておきの京都プロジェクト」と連動した取組として、市内の大学生から、バスに乗って行ってみたくなる「バスフォトマップ」作品を募集し、コンテストを実施

- ⑥JA京都中央主催「ふれあい感謝祭」での啓発の実施＜本市＞
- ⑦「バスのまち京都フェスティバル」の開催＜本市＞（市内バス事業者との連携）（再掲）
- ⑧夏のおでかけは「きょうとエコサマー」で！＜交通局・各バス事業者・京都府＞
- ⑨「洛西SAIKO！MOTTOおでかけ割」＜交通局＞

（京阪京都交通・阪急バス・ヤサカバスとの連携）

洛西地域内の対象エリアにおいて、バスの降車時に「洛西SAIKO！」の合言葉を告げることで、保護者1人につき、小学生2人までの小児運賃が無料

（６）安心・安全・快適・便利な利用環境の整備

ハード・ソフト両面でのバリアフリーの推進をはじめ、交通結節点におけるスムーズな乗継ぎを図る乗換案内の充実に向けた取組などを推進。

I 交通バリアフリーの推進を中心とした安心・安全な利用環境の整備

<スケジュール（年度）>

R6	R7	R8	R9	R10
【駅施設のバリアフリー化等の推進】				
各交通事業者による実施、各行政機関による支援				
【車両等のバリアフリー化等の推進】				
各交通事業者による実施、各行政機関による支援				
【心のバリアフリーの推進】				
周知・啓発の継続				
【E V（電気自動車）の導入】				
各交通事業者による実施				

<R 7 年度の主な取組>

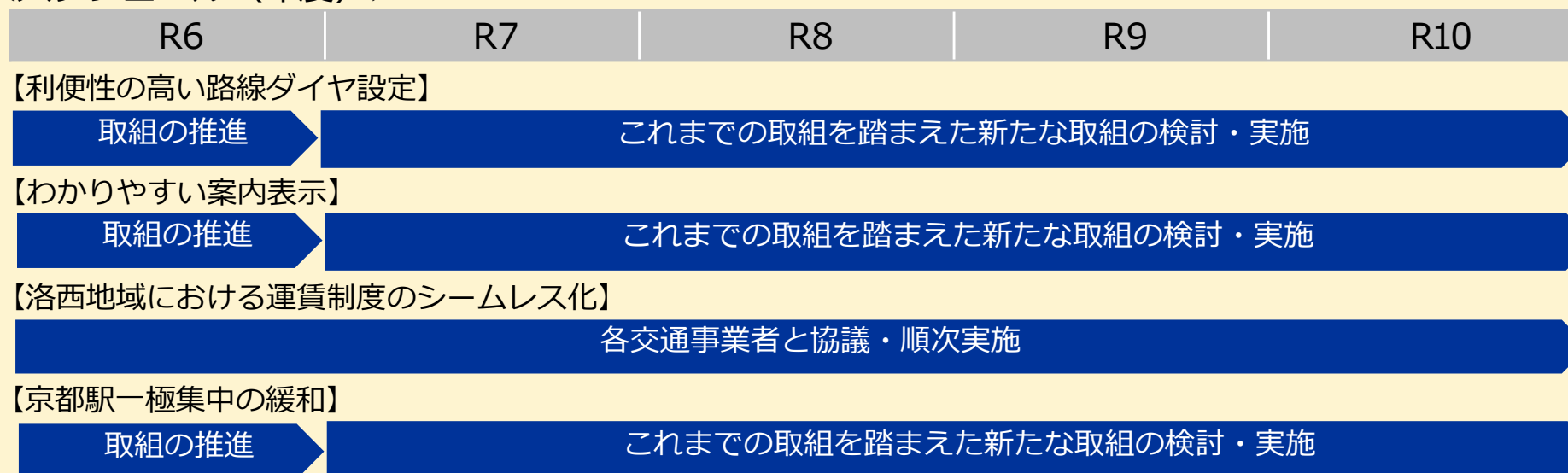
- ①関西の鉄道事業者18社局による共同マナーキャンペーン<交通局・各鉄道事業者>
- ②京都女子大学×京都市交通局 痴漢・盗撮等犯罪撲滅ポスターの制作及び掲出<交通局>
- ③京都駅に授乳室を設置<近畿日本鉄道>
- ④各鉄道事業者の協力の下、「心のバリアフリー」の啓発チラシ・ポスターを市内の主要鉄道駅（チラシ：54駅、ポスター79駅）へ配架・掲示<本市>
- ⑤京都河原町駅における可動式ホーム柵の供用開始<阪急電鉄>

（６）安心・安全・快適・便利な利用環境の整備

ハード・ソフト両面でのバリアフリーの推進をはじめ、交通結節点におけるスムーズな乗継ぎを図る乗換案内の充実に向けた取組などを推進。

Ⅱ 交通結節点における乗継・乗換機能の改善・維持

<スケジュール（年度）>



< R 7 年度の主な取組 >

- ① 洛西バスターミナル、阪急桂駅、ＪＲ桂川駅、四条大宮、出町柳、三条、四条通地下通路（烏丸～河原町間）における、共通案内板の更新<本市>
- ② 洛西"SAIKO"プロジェクト（交通のバージョンアップ）の推進<本市>（再掲）
- ③ 京都駅新橋上駅舎・自由通路の整備（令和13年度供用開始予定）<本市・ＪＲ西日本>
- ④ 山科駅改良による特急「はるか」の山科駅延伸（令和11年度供用開始予定）<ＪＲ西日本>
- ⑤ 京都駅を経由しない入洛ルート等の情報発信<本市>
- ⑥ デジタル広告を活用したサブゲート利用に係る情報発信<本市>
- ⑦ 京都駅案内表示の充実<本市・ＪＲ西日本>

(7) 他の分野・サービス等との共創

交通以外の分野（医療、エネルギー、教育など）と連携して行う取組について、京都市もその一員となり共に取り組む。

<スケジュール（年度）>

R6	R7	R8	R9	R10
----	----	----	----	-----

既存の共創事業の拡充検討・実施
新たな共創事業の実現に向けた検討・実施
支援の検討・実施

<R 7 年度の主な取組>

①タクシー車両を使用して乗客と荷物を一緒に運ぶ貨客混載事業を実施<交通事業者>

タクシーの乗客を目的地まで送迎した後、そのまま手荷物を宿泊施設まで有料で配送する

サービスを実施（10月から宿泊施設のチェックアウト後のサービスも開始）

②京北スクールバスの住民混乗<教育委員会>

(8) ラストワンマイルの多様なモビリティ

シェアサイクルの利用・普及促進を図るとともに、電動キックボード、新型電動車いす等、新たなパーソナルモビリティの活用について、可能性を検討。

<スケジュール（年度）>

R6	R7	R8	R9	R10
----	----	----	----	-----

【シェアサイクルの推進】

鉄道駅などの交通結節点や公有地等へのサイクルポート設置の推進

【新たなパーソナルモビリティ】

導入の在り方検討・関係者間での協議

<R 7 年度の主な取組>

- ①新たなモビリティの安心・安全な活用に向けて民間事業者等と連携<本市>
- ②シェアサイクルの推進のため本市公有地の貸出しを実施<本市>
- ③特定小型原動機付自転車（電動キックボード等）に係る安全啓発の実施<本市>
- ④電動キックボード等の新たなモビリティに係る庁内連携会議の開催<本市>

（９）新技術（D X ・ G X 等）の活用

E VバスやE Vタクシー等の導入に向けた取組のほか、交通分野におけるデータのオープン化や、M a a Sの実現に向けた取組を推進。

＜スケジュール（年度）＞



＜R 7 年度の主な取組＞

- ①「京の冬の旅」デジタルスタンプラリーの開催（1月～3月）＜本市・各鉄道事業者＞
- ②KANSAI MaaSワンデーパスの販売＜各鉄道事業者＞
- ③自動運転バスの導入に向けた調査及び実証実験＜本市＞（再掲）
- ④京都方面へ誘客するデジタル企画乗車券の販売＜阪急電鉄、阪神電車＞
- ⑤市バスへの電気バス（EVバス）導入＜交通局＞

電気バス（EVバス）2両の運行を開始。京都駅やまちなかの四条河原町など、多くの旅行者が訪れるスポットを経由する205号・EX100号系統で運行

(10) 市民生活と調和した観光・混雑緩和

観光の本格的な回復に向けて、公共交通の混雑対策や京都駅一極集中の緩和等に取り組む。

I 公共交通における混雑対策<バスの混雑対策>

<スケジュール(年度)>



<R7年度の主な取組>

①「京都駅デジタルマップ～Kyoto Station Smart Navi～」の導入<本市>

京都駅構内のコインロッカーの位置・満空情報や手荷物の配送・一時預かりサービス窓口をはじめ、市バス乗り場や店舗情報等をオールインワンで発信

②手ぶら観光サービスが安心安全であることの情報発信<本市>

③「pikuraku PORTER」の実証実験の実施<本市・JR西日本>

④「阪急京都観光案内所・河原町」における手荷物配送サービスの運営<阪急電鉄>

⑤鉄道ではアクセスしづらい東山エリアと京都駅を結ぶ「観光特急バス」のPR<交通局>

⑥洛西地域及び山科・醍醐地域を対象とした周辺部への誘客キャンペーン<交通局>

(10) 市民生活と調和した観光・混雑緩和

観光の本格的な回復に向けて、公共交通の混雑対策や京都駅一極集中の緩和等に取り組む。

Ⅱ 道路における混雑対策

＜スケジュール（年度）＞



＜R7年度の主な取組＞

- ①パークアンドライドの推進＜本市＞
- ②秋の東山地域周辺・嵐山地域周辺の交通対策＜本市＞
- ③東大路通渋滞緩和に向けた迂回誘導の促進＜本市＞

プラカードスタッフ、横断幕、電子情報板等での周知により堀川通へ迂回誘導

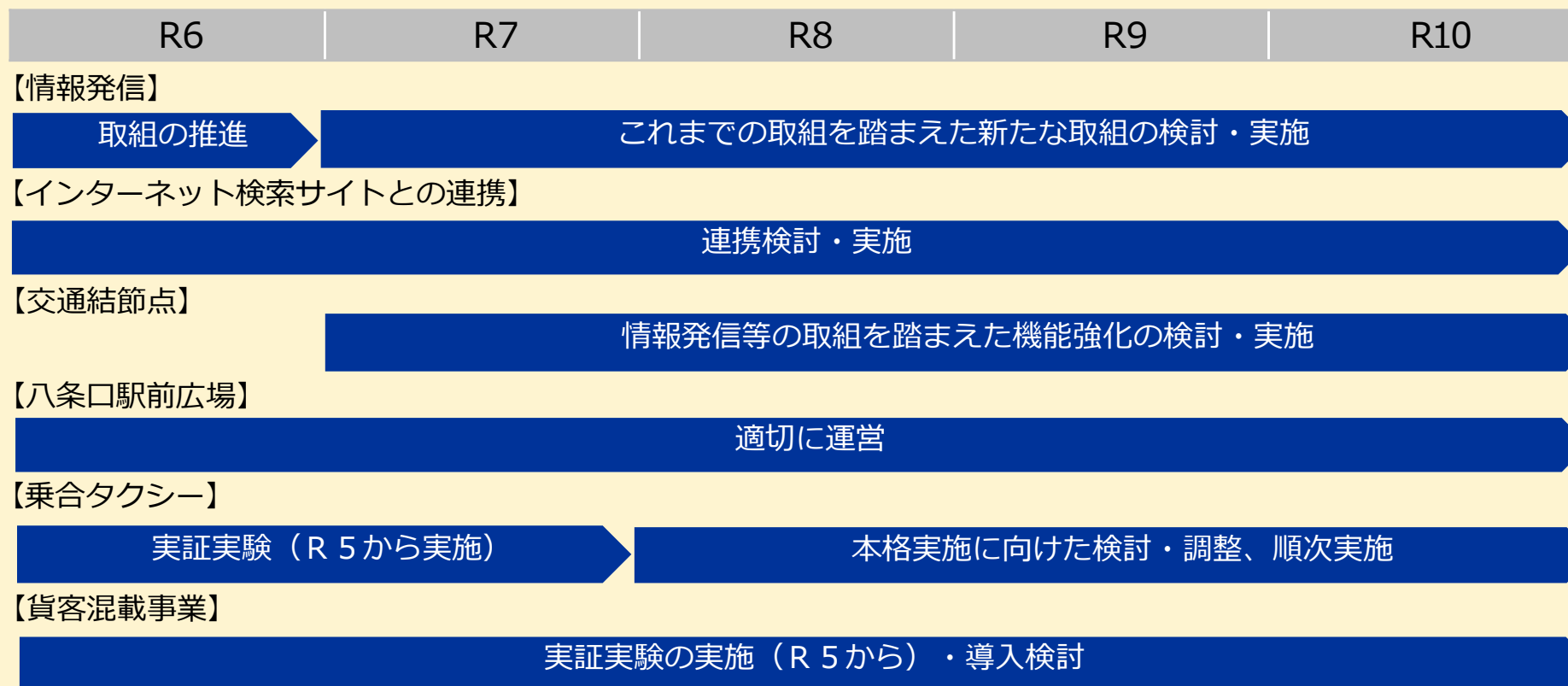
- ④市営観光駐車場に集中する車両の抑制対策
バスの完全予約制の実施、自家用車の受入制限
- ⑤観光バスの路上滞留対策

(10) 市民生活と調和した観光・混雑緩和

観光の本格的な回復に向けて、公共交通の混雑対策や京都駅一極集中の緩和等に取り組む。

Ⅲ 公共交通における混雑対策<京都駅一極集中の緩和>

<スケジュール(年度)>



<R7年度の主な取組>

- ① 京都駅を経由しない入洛ルート等の情報発信<本市> (再掲)
- ② デジタル広告を活用したサブゲート利用に係る情報発信<本市> (再掲)
- ③ 京都駅前広場の臨時交通案内所を核とした案内・誘導<本市>